

令和4年第1回定例会

令和4年5月1日 発行

せんなん 議会だより

2022

5

No.81

Pick up-----
泉南市
令和4年度予算を徹底議論



各議員から提出された原稿をそのまま掲載しています。掲載順位は質問順です。



スマートフォン等で、二次元コードを読み取ると、録画映像のページへアクセスできます。

岡田 好子 (公明党)



1. 子どもの支援について

①社会福祉協議会の相談から見てきたもの
社協の支援活動・地区福祉の子育ての方向性
重層的支援体制整備事業への取組と目指しているもの

②子ども食堂について



目標・子ども家庭への宅配・子ども食堂
月間の周知

③学校とCSW・SSWとの連携について

SSWの活用状況・ヤングケアラーの取組と周知



④子どもの孤立について

虐待件数と内容・子どもの見守り・キャンペーン周知

2. ふるさと納税について

①現状について

企業版ふるさと納税・地方創生応援税制取組・目標

②返礼品などサービス提供の考えについて

今後の考え・サービスの観点からまちづくりについて

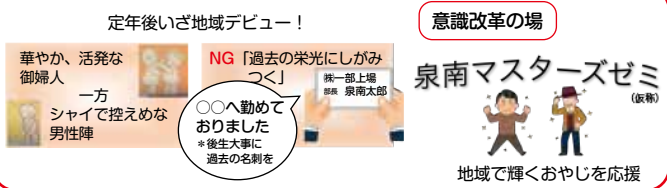
石橋 正敏 (大阪維新の会)



「避難行動要支援者名簿」



男性の居場所づくり



「妊娠から子育てしやすい」泉南へ



河部 優 (第二新風会)



子どもを取り巻く行政施策として、子ども食堂の実施などから見た課題と実態把握について質問。

全国的にも子どもの貧困問題は実態が掴みにくいとされ、ヤングケアラーなどもその課題の一つとなっています。泉南市では昨年より市内で子ども食堂を実施する団体に対して一定の補助を行い、子どもの居場所づくりとして施策展開しています。今回の質問では子ども食堂に参加する子どもたちの様子や相談を通して、子どもたちが抱える課題など把握する事が出来ないかとの提案をさせていただきました。市担当者も実態把握に努めるとの答弁。

その他、新型コロナ対策やワクチン接種の問題、市営住宅の住み替え推進計画の進捗、フィリピン・ダバオ市との友好都市協定の進捗など質問いたしました。

また今年5月に任期を迎え、勇退される竹中市長に対して8年間の市政運営について質問いたしました。

山本 優真 (大阪維新の会)



●単車による【騒音問題】の対策

SENNAN LONG PARKが暴走集団の集合場所になっており、単車による自由な出入りを防ぐ柵の設置や防犯カメラの設置をするとの答弁。その他大阪府警との連携強化や、和歌山県警との連携の模索や条例制定の検討を提案。

●学力向上について

中学校の学力状況調査結果は平成19年度から大阪府平均を下回り続けているため、具体的な学力向上計画の策定を提案。

●子育て支援について

ママサポートタクシー(陣痛タクシー)事業の利用料金の補助や、多胎児家庭へのタクシー券の配布などの多胎児支援、「父親学級」の実施を提案。

●行政のデジタル化について

自治体DX推進に向けて計画を策定する。令和7年度までに計画的に基幹系システムの標準化を進める。大阪府が共同調達したLoGoフォームについて導入を進める。

●泉佐野以南の海岸沿いの広域的なリゾート構想を提案

●新家駅周辺の渋滞緩和に向けた取り組みの推進

森 裕文 (未来せんなん)



緊縮財政の無意味を知り、積極財政への転換を！

財政は支出が先で税金が後！

借金を返してから仕事に取り掛かるのは、家計簿的発想！

現実的な財政運営は無理！

緊縮財政の魔の手は、市民サービスを犠牲にする！

文化ホールの廃止は、泉南市文化行政の末路！許せない！

財政出動→公共投資→地域経済循環→地域経済活性化

大森 和夫 (日本共産党)



【小学校再編計画とは？】

- ・9小学校と4中学校を3～4校の小中一貫校に再編する。
- ・少子化や財政難を理由に40年かけて、順次小中学校を統廃合する。
- ・東小学校(1クラス20人以下の小規模校)は、特認校として当面は存続する。

【学校が消えると地域はどうなるか？】

- ・再編計画では、JRより山側で(東小学校以外の)学校がなくなる。
- ・身近な学校がなくなり、山手地域の一部はバス通学になる。
- ・廃校園になった小学校や幼稚園の跡地利用が計画通りに進まない。

【小中一貫校は必要か？】

- ・小中一貫校に教育的な効果は期待できない。
- ・学力向上には、きめ細かな指導が必要。
- ・老朽校舎の建て替えが、子どもや保護者の願い。

【財政難を理由に、統廃合を強引にすすめているのか？】

- ・財政は改善途上にあり、40年計画の統廃合案は見直しできる。(基金は大幅に増え、りんくうタウンからの税収増も見込まれる)

竹田 光良 (公明党)



今定例会での私の質問は大綱4点について行いました。

1点目の新型コロナウイルスについては、3回目ワクチンの進捗を尋ね、5歳から11歳までの子どもへの接種について質問し、自宅療養者の食品等支援サービスの市民への周知や対象者の拡充についての検討を質した。

2点目の道路行政については、砂川樫井線の進捗をお聞きし、府道新家田尻線では、泉佐野南部公園駐車場周辺の安全対策についてあらためて要望し、市道の管理についてでは、計画に見合う予算獲得について訴えた。

3点目の教育については、富森教育長に対して、現在泉南市が進めている小中学校再編計画についてのお考えをお聞きし、コロナによる学校現場の影響について尋ね、文化ホールの老朽化について、休止・閉鎖は反対との意見を述べ、市民の声を聴くように訴えた。

4点目の市長の政治姿勢については、この度引退される竹中市長へあらためて、今後の泉南市の目指すべきまちづくりについて問い、お疲れ様を申し上げました。

澁谷 昌子 (公明党)



1. 子育て支援について

- ①「グリーンケア」の充実とコロナ禍での妊婦支援について
- ②小中学校における「モアレ検査」について
- ③「子ども医療費助成」の拡充を18歳まで

2. 教育について

- ①「小中一貫教育」の進捗と英語教育におけるJETプログラムの効果
- ➡子ども達が英語を楽しく学び、学習に自信や意欲が出てきた。



②不登校児童・生徒支援について

- ➡SCやSSWの方と教員が研修を重ね、細やかな支援を行う。

③防災教育について

- ➡防災学習の後に「子ども防災手帳」を作成する。タイムライン作成も現在作業中。

3. 成年後見人制度について

- ①「市民後見人」の育成と利用について
- ②「成年後見人」の利用状況と課題について
- ➡今後成年後見制度利用促進基本計画を策定し、市民の権利擁護体制の整備と相談窓口を設置。

4. デジタル活用支援について

- ➡府への申請がおりたらスマホ活用でより生活が便利になることを高齢者に啓発し、「スマホ教室」を紹介し、「デジタル格差」の解消に努めていく。

第1回 定例会

3月3日～3月24日

一般質問

井上 実 (大阪維新の会)



●公園マップの作成の進捗について
→今後の公園のあり方などの考えを整理しながら一歩ずつ進めていきたい。アンケート調査は手法や時期など検討。

●都市公園におけるイベント活用時のガイドラインの作成について
→多くの人に活用していただくには時期尚早。ご利用の手引き等の整理について検討。

●遊休農地の現状、所有者の意見調査について
→活用可能な遊休農地は約30ヘクタール。貸したいという意向の農地が約18ヘクタール。

●準農家制度を活用した小規模な農地での農業の推進について
→泉南農業塾を卒業した人には準農家制度を活用して2反以下の農地でも借りることができる。

●不登校児童生徒がオンライン授業を活用した際の指導要録上の出席扱いに対する基準についての議論の必要性について
→様々な基準があり、柔軟な対応が求められるが、議論は必要であると考えている。

楠 成明 (日本共産党)



●学校給食の無償化を 泉佐野市や田尻町は給食無償化を継続している。泉南市でもコロナ臨時交付金も活用して、無償化することを求める。

●給食のパンは安全な国産小麦で 輸入小麦で作られたパンから発がん性の疑いのある除草剤・グリホサートを検出された。「学校の給食パンは大丈夫？」と不安の声が寄せられている。

●小学校休業等対応助成金の周知徹底を コロナの影響で小学校・保育園が休業した際に、育児のための保護者の休業を補償する制度ができたが、活用「されない」「できない」事例が起きている。

●府下最低の就学援助費の改善を 泉南市の子ども25%が利用する就学援助費は、「財政が厳しい」と就学旅行費が実費の8割、給食費が7割しか支給されない。泉南市の財政も改善している。府下並みに全額支給するように求めた。

●医療費助成の18歳までの拡充を 泉南市では子ども医療助成制度は15歳までだが、多くの自治体で18歳までの助成が実現している。

●地球温暖化対策実行計画の策定を 2050年までに実質CO₂排出ゼロを達成するため、市が率先して、省エネ対策や再生可能エネルギーの推進することが必要。

●山間部の埋め立てに係る土砂災害の調査と対策強化を求める。

添田 詩織 (第一新風会)



1. 北朝鮮による拉致問題の啓発教育について
●アニメ「めぐみ」を使った拉致教育の進捗状況(答弁)
市内の小中学校2校にて拉致問題に関するモデルプランとしての授業案を制作し、他校でも学習を行う準備を進めている。

2. コミュニティバスの利便性向上に向けて
●バスの小型化、フリー乗降制の導入について(答弁)
利用状況を踏まえ、適正なバスの規模を検討。フリー乗降可能区間や他市の事例も研究していく。

3. 広域観光の取り組みについて
●広域観光周遊ルートについて(答弁)
今後も『神武東征』日本遺産登録に向けて取り組み、広域連携や市独自での周遊ルート作成等を進めていく。

4. 泉南市の歴史教育について
●神武東征、砂川奇勝等の泉南市の歴史教育の強化について(答弁)
副読本『わたしたちのまち』を用いて泉南市の歴史教育を引き続き行っていく。郷土愛を育む、生まれ育った泉南市に誇りを持てる教育をめざす。

古谷 公俊 (大阪維新の会)



1. コロナウイルス・オミクロン感染対策について
※三回目のワクチン接種と現状について※キャンセル分や破棄分の対応について※市と医療施設の連携管理について※ファイザーワクチンの入手状況について※小中学校は今後どう対応していくのか？

2. ロングパークについて
※オープンからの来場状況について※市の収益状況について※市の将来的に収益アップや市でかかる管理費用を確保するため事業や考え方について※夜の人出・騒音問題・今後の防犯管理について

3. 和泉砂川駅周辺整備について
※府道/和泉砂川駅さがり(信達牧野)交差点の状況について※砂川樫井線の立ち退き現状と開通状況について※今年度中に開通の見込みがあるかについて

4. 市の庁舎について
※老朽化が増えつつあるが建替の見込みについて※各公共施設の老朽化が問題となる中、新庁舎の建設に向けて室内プールも含めてすべて集約した施設にコンパクトシティにまとめてPFI事業でやるべきでは…について

議案審議

提出された議案の中から、主な質疑、討論を要約してお知らせします。全ての議案の賛否一覧は5ページに記載しています。



3月8日本会議4日録画映像
(議案の提案理由及び質疑等)



3月24日最終本会議録画映像
(委員長報告・討論及び採決)

1 【報告第1号】専決処分の承認を求めるについて(令和3年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第13号)) 新型コロナウイルス感染症対策支援・ ふるさと寄附推進事業に要する経費等 緊急予算措置を行いました。

ー主な内容ー

■ 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金に係る経費 (1世帯一律10万円)	11億5,788万6,000円
■ ふるさと泉南応援寄付金の増額に伴う積立金	2億円 等

2 【議案第3号】包括外部監査契約の締結について 従来の監査委員の機能と併せ、 外部の専門家による監査を実施します。(令和4年4月1日から)

平成9年の地方自治法改正により、地方公共団体に導入された外部監査制度。
泉南市においても令和4年度から導入し、包括外部監査契約に基づく特定のテーマについて監査を受けます。

■ 契約の期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日
■ 契約の金額	825万円を上限とする額
■ 契約の相手方(資格)	公認会計士

女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准に向けた環境整備を求める意見書

1979(昭和54)年、国連はあらゆる分野で女性が性に基づく差別を受けない権利と平等の権利を保障する女性差別撤廃条約を採択し、日本は1985(昭和60)年、この条約を批准した。2022(令和4)年現在、189ヵ国が批准している。

さらに1999(平成11)年、条約の実効性を強化し女性が抱える問題を解決するために、個人通報制度と調査制度を認めた「女性差別撤廃条約選択議定書」が国連総会で決議・採択され、2000(平成12)年12月末に発効している。2022(令和4)年現在、条約批准189ヵ国中114ヵ国が批准しているが日本はまだこれを批准していない。

選択議定書の個人通報制度とは、条約で保障された人権を侵害された被害者が、国内の救済手続きを尽くした後、条約機関に申し立てを行うことができ、条約機関がこれを審査して見解を出すという制度である。条約機関が通報者の人権侵害を認める見解を出したとしても、この見解は当該締約国に対し法的な拘束力を持つものではないが、国際的にも国内的にもその影響は小さい。

このような選択議定書を批准することにより、締約国は国際的な人権基準に基づき女性の人権侵害の救済と人権の保障をより強化できる。

女性差別撤廃条約の実効性の確保を図ろうとする国際的動向の下で、日本政府は選択議定書の審議に参加し、決議に加わったものである。

しかし、日本は男女格差を測る「ジェンダーギャップ指数2021」が156ヵ国中120位に位置している。新型コロナウイルスの感染拡大で非正規職員の雇止めをはじめ、特に女性への影響が大きい。女性差別撤廃条約が採択されて40年を超え、女性に対する差別を撤廃し、男女平等社会を実現するためのさらなる施策が急務となっている。

政府は、第5次男女共同参画基本計画で「女性差別撤廃条約の選択議定書については、諸課題の整理を含め、早期締結について真剣な検討を進める」としている。

よって、国においては、我が国の司法制度や立法政策との関連課題等が早急に解決されるよう環境整備を進め、女性差別撤廃条約選択議定書を早期に批准するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年3月24日

泉南市議会

議決結果
令和4年3月24日 原案可決

意見書を 提出しました

3月24日の最終本会議にて左記の意見書を上程し、
全会一致で可決されました。

可決された意見書は、泉南市議会からの意見・要望
として、国や関係府庁宛てに提出いたしました。

提出先については、以下のとおりです。

<提出先>

内閣総理大臣・内閣官房長官・外務大臣・
内閣府特命担当大臣(男女共同参画担当)・
衆議院議長・参議院議長

令和4年度予算を徹底議論！

第1回定例会において、泉南市の各会計新年度予算が成立しました。予算審査特別委員会では、予算案に係る様々な事業が市民にとって今必要なものなのか、予算配分は適切に反映されているかなど、慎重に審査を行いました。
令和4年度実施予定の主な事業や委員会での議論等、概要をお伝えします。

● 一般会計

244億9,063万2,000円

(令和3年度比 0.7%↑)

一般会計とは、市民生活にとって重要な教育や福祉、道路や公園整備など、市の基本となるサービスを行う会計のことをいいます。

● 特別会計(国民健康保険・介護保険等)

154億9,631万2,000円

(令和3年度比 1.3%↓)

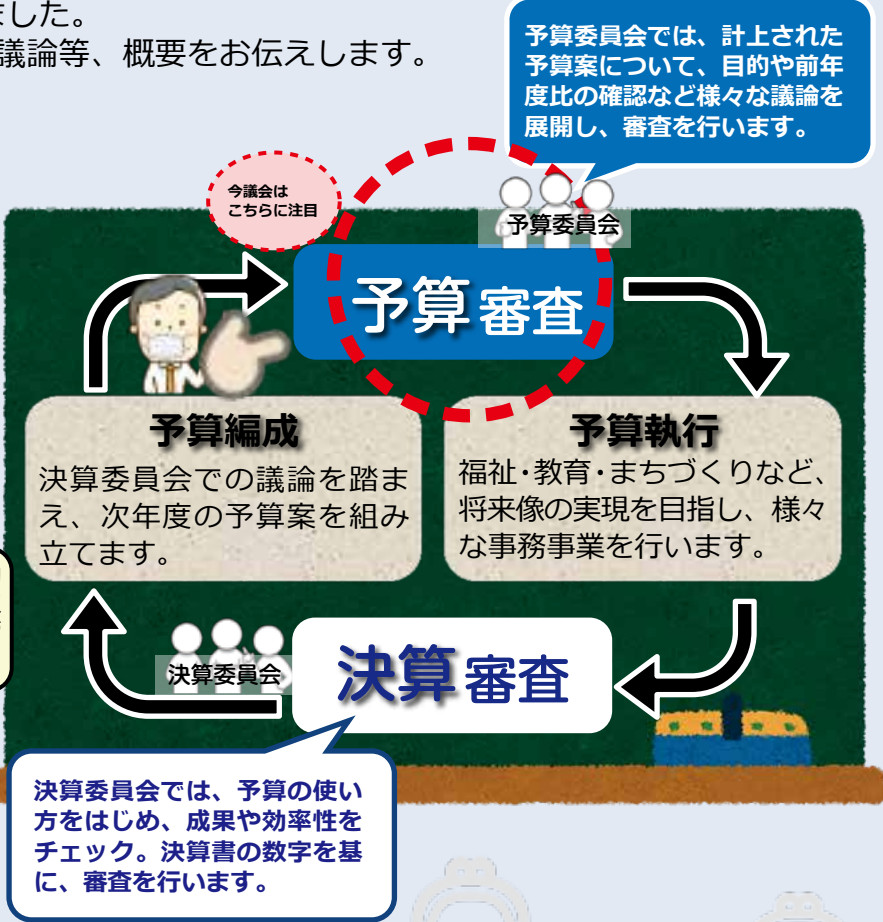
一般会計と切り離して、収入・支出を管理します。

● 公営企業会計(下水道事業)

31億1,180万2,000円

(令和3年度比 2.6%↓)

地方公営企業法適用の「発生主義」「複式簿記」の会計方式。財政状況の把握、分析が可能です。



Pick up 予算 主な事業

地域防災計画の更新
634万円

人権意識調査の実施
285万1,000円

市長選挙執行
3,087万5,000円

子宮頸がん予防接種拡充
3,876万4,000円

次期ごみ処理施設整備
※泉南清掃事務組合 予算計上額
1億6,830万円

学力検査の実施
69万1,000円

GIGAスクール運営
支援センター開設
270万2,000円

市立小学校・幼稚園
遊具の修繕
360万円

埋蔵文化財事業
広域化
714万6,000円

第4次泉南市ひとり親家庭等
自立促進計画の策定
318万円

市税

88億512万6,000円

歳入の根幹である市税は、前年度比で約2億6,100万円増収見込みとして計上。なかでも空港関連税収は約26億円超を計上し、市税収入全体に占める割合は、29.6%。泉南市にとって大きな税収となっています。

Pick up 予算委員会

火葬場の収支状況 (令和2年度決算)は？
運営経費に占める使用料収入の割合は約48.2%。市としては利用者負担の割合を50%としており、改善が必要だと考える。多目的ホールの利用等PRしていく。

大規模災害等に備える 財政調整基金。 泉南市の適正額や残高は？
市の標準財政規模の概ね10%が積立額の目標値といわれている。泉南市でいうと、約13億8千万円。令和3年度残高は約13億円の見込み。

子宮頸がんワクチン 接種の有効性について国が副反応のリスクを上回ると認め、積極的な勧奨を開始。対象者への 周知は？
定期接種対象者(小6~高1)とともに、勧奨を控えた期間の該当者(平成9~17年生)に個別通知を実施。

【一般会計予算：賛成討論】
財政再建は何か光が見えてきました。黒字が続く、基金全体も約51億円と増える見込みです。コロナ禍で苦しむ業者や市民に対し、臨時交付金を活用した支援を求めます。さらに学校給食の無償化、18歳までの医療費助成、就学援助費の引き上げを求めます。歳出は前例踏襲に切り込むことを期待します。国・府に対し、医療崩壊と保健所の逼迫へ適切な対策を求めます。

市税88億円の見込み —
経済ショックが起こる度に泉南市の税収はどんと下がり、停滞したまま。コロナは不透明。市は覚悟を決めて取組を。

重層的な見守りシステム —
行政は待っているだけではだめ。アウトリーチで見つけだす、アクションを起こす時が来ている。

し尿くみ取り事業 —
泉南市にとって今後も必要な事業。行政はくみ取り券廃止を目指すことがゴールと言うのなら、うまく運営していかなければならない。しっかりとしたルールづくりを。

読書は学力、学びの原点 —
泉南市は小中学校での図書購入費の予算が全国平均よりも大幅に少ない。タブレットを活用した電子図書館などコスト面を考慮して検討を。

市民人権意識調査 —
コロナ、ネット上での誹謗中傷、セクシャルマイノリティ。新たな人権課題を踏まえ、しっかりと質問項目を吟味 → 調査 → 施策に反映を。

誘客連携 —
長期的な視点を持ち、泉南市の歴史・伝統を活かしたやり方を忘れずに。

家庭支援相談室 —
深刻な相談を抱えている。体制強化を。

マイナンバーカードの健康保険証利用を申し込んだ場合の、ポイント付与詳細は？
今年6月頃の予定。登録することで7,500ポイント(7,500円相当)が付与。

今年度からの敬老事業のあり方見直しについて、その意図は？
名簿の取り扱いが困難に。市から直接お祝いする事業とし、今後も高齢者施策を推進していく。

市としてのコロナ 第7波を見据えた対策は？
ワクチン接種事業を迅速、かつ安全に進め、接種率を向上させることが市の責務。ワクチンについての正しい情報収集に努める。

文化ホールのあり方見直しは唐突。教育委員会は重要だと認めながら廃止も含めた議論をするのはなぜ？
これまで文化振興の中心となってきた文化ホールは非常に重要なもの。老朽化が進み、改修に要するコスト等、今後必要となる全体経費は看過できるものではない。よって今後のあり方には慎重な検討、判断が求められる。市民の意見をお聞きしながらあらゆる可能性を検討し、最善の方向を見出していく。

—— 泉南の財政は本当に厳しかった。かすかに光が見えてきたと言えるかもしれないが、類似団体と比較しても未だ厳しい状況に変わりはない。今までは我慢を強いてきた。少しずつでも上っていくときが来たら、優先事項として手当てしていくところを議論していかなければならない。行政としても議会とともに、前向きに知恵を出し合いやっていく。(理事者答弁一部抜粋)

議案番号	案件名	結果	大阪維新の会				公明党			第一新風会		第二新風会		日本共産党		未来せんなん	
			石橋正敏	井上実	古谷公俊	山本優真	澁谷昌子	岡田好子	竹田光良	谷展和	添田詩織	河部優	田畑仁	大森和夫	楠成明	森裕文	堀口和弘
泉南監報告第17・19・1号	例月現金出納検査結果報告	報告済	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
報告第1号	専決処分の承認を求めるについて(令和3年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第13号))	原案了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第1号	泉南市教育委員会委員長の任命について(富森 ゆみ子氏)	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	市道路線の認定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	包括外部監査契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	損害賠償の額の決定及び和解について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	泉南市附属機関に関する条例及び報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	泉南市職員旅費条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	特別職の職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	泉南市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	南部大阪都市計画りんくうタウン南・中地区地区計画の区域内における建築物及び緑化率の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議案第11号	泉南市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	令和3年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第14号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	令和3年度大阪府泉南市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	令和3年度大阪府泉南市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	令和3年度大阪府泉南市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	令和4年度大阪府泉南市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	令和4年度大阪府泉南市樽井地区財産区会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18～27号	令和4年度大阪府泉南市狐池財産区会計 ほか9件	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	令和4年度大阪府泉南市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議案第29号	令和4年度大阪府泉南市污水处理施設管理特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	令和4年度大阪府泉南市介護保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	令和4年度大阪府泉南市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	令和4年度大阪府泉南市公共用地取得事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議案第33号	令和4年度泉南市下水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	令和3年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第15号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	令和4年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第1号	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准に向けた環境整備を求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	閉会中の継続調査について	継続調査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

編集後記

令和3年度予算審査委員会は、正副議長を除く全議員で審査しましたが、令和4年度予算委員会は8名での審査となりました。そして、竹中市長任期最後の定例会でした。2期8年、泉南市の為に尽力いただきましたことに感謝申し上げます。

議員辞職について

令和4年3月24日付けで山本優真議員から一身上の都合により議員辞職願が提出され、地方自治法第126条の規定に基づき、同日付で議長が辞職を許可しましたのでお知らせします。